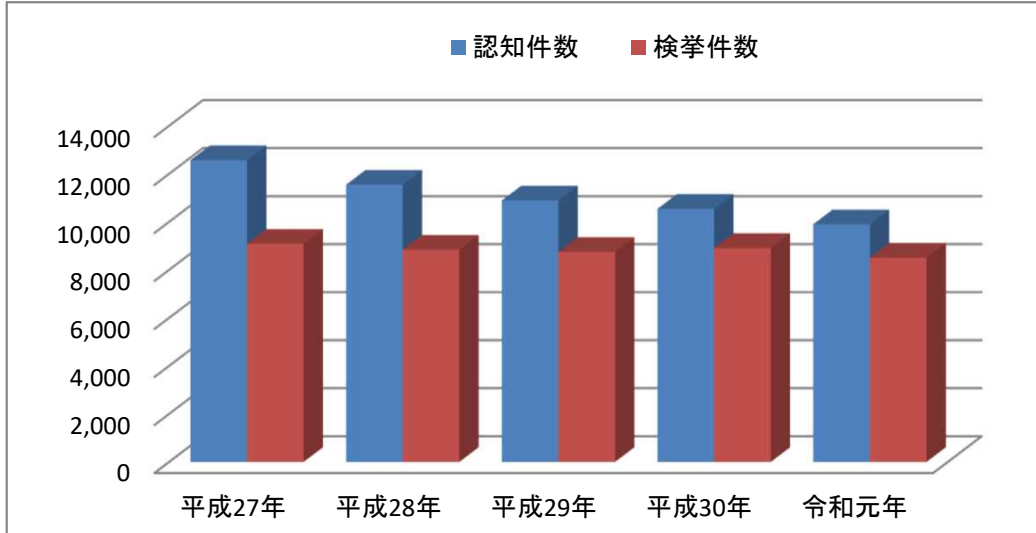


重要犯罪について

○重要犯罪とは

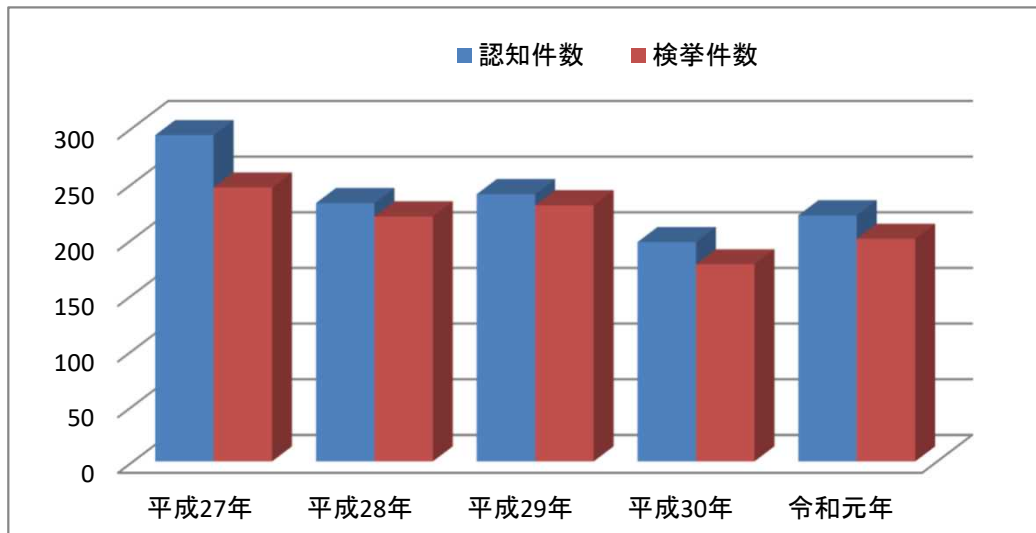
殺人、強盗、放火、強姦性交等、略取誘拐・人身売買及び強制わいせつをいいます。
警察では、国民に脅威を与える犯罪を「重要犯罪」「重要窃盗犯」と位置づけ、治安情勢を分析する場合の統計上の指標として、各種治安対策に活用しています。

○重要犯罪認知・検挙件数の推移(全国)



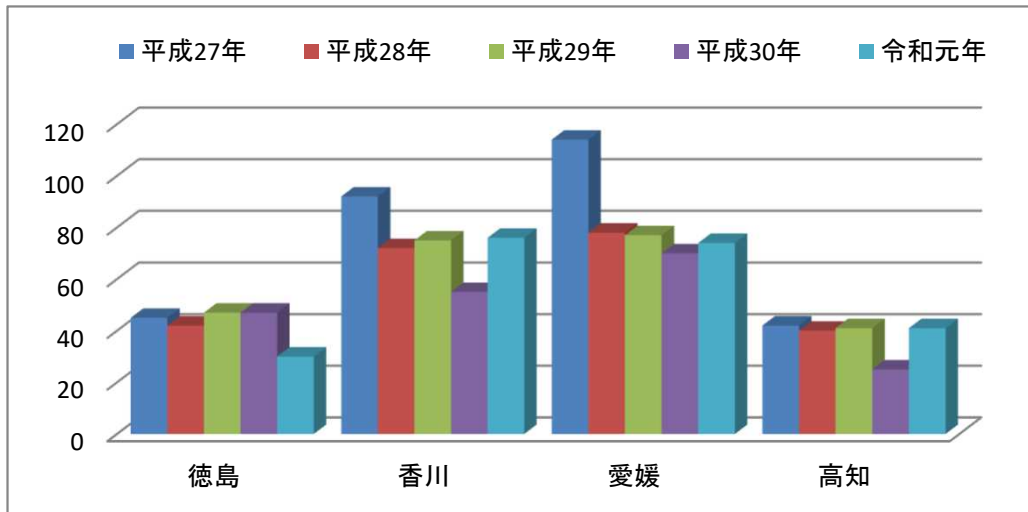
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	
全国	認知件数	12,565	11,546	10,888	10,544	9,899
	検挙件数	9,082	8,843	8,747	8,908	8,507
	検挙率	72.3%	76.6%	80.3%	84.5%	85.9%

○重要犯罪認知・検挙件数の推移(四国警察支局)



	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	
四国支局	認知件数	293	232	240	197	221
	検挙件数	246	220	230	177	200
	検挙率	84.0%	94.8%	95.8%	89.8%	90.5%

○ 四国警察支局内各県別重要犯罪認知件数の推移



		平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
徳島	認知件数	45	42	47	47	30
	検挙件数	37	41	48	38	32
	検挙率	82.2%	97.6%	102.1%	80.9%	106.7%
香川	認知件数	92	72	75	55	76
	検挙件数	90	73	78	50	72
	検挙率	97.8%	101.4%	104.0%	90.9%	94.7%
愛媛	認知件数	114	78	77	70	74
	検挙件数	89	64	64	64	62
	検挙率	78.1%	82.1%	83.1%	91.4%	83.8%
高知	認知件数	42	40	41	25	41
	検挙件数	30	42	40	25	34
	検挙率	71.4%	105.0%	97.6%	100.0%	82.9%